

# 眼科学

責任者名：米原 啓之

学期：前期

対象学年：5年

授業形式等：講義

## ◆担当教員

米原 啓之(口腔外科学Ⅱ 教授)

中静 裕之(隣接医学 兼任講師)

米永 一理(口腔外科学Ⅱ 兼任講師)

## ◆一般目標 (GIO)

眼の構造と機能を理解したうえで、口腔内及び口腔周囲に異常をきたす眼疾患を理解するとともに全身病変を伴う眼疾患を理解する。

## ◆到達目標 (SBO s)

歯科診療を行うために必要な眼科的な知識を身につけ歯科診療を行うことができる。

## ◆評価方法

隣接医学Ⅲ (7教科)

平常試験は「小児科学・耳鼻咽喉科学・眼科学・精神・神経科学」の範囲、定期試験は「皮膚科学・泌尿器科学・産婦人科学」の範囲で判定を行い、両方の試験を総合して各50%により評価する。

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
米原 啓之	月曜日～金曜日 17:00～18:00 口腔外科学第Ⅱ講座教授室	yonehara.yoshiyuki@nihon-u.ac.jp	

## ◆授業の方法

授業は教科書、PC、黒板を用いて行う。平常試験後にはフィードバックを行う。

## ◆教材 (教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	隣接医学Ⅲ (PDF ファイル配付)	日本大学歯学部編	日本大学歯学部	令和5年
参考書	現代の眼科学	所敬監修	金原出版	平成30年

## ◆DP・CP

コンピテンス4：歯科医学および関連領域の知識

コンピテンシー：4-1, 4-2, 4-3, 4-4, 4-7, 4-8

対応するディプロマ・ポリシー：DP4

コンピテンス 5：医療の実践

コンピテンシー：5-2, 5-4, 5-7, 5-9, 5-10

対応するディプロマ・ポリシー：DP5

コンピテンス 6：コミュニケーション

コンピテンシー：6-1, 6-2, 6-3, 6-4

対応するディプロマ・ポリシー：DP6

コンピテンス 7：地域社会への貢献

コンピテンシー：7-1, 7-2, 7-3

対応するディプロマ・ポリシー：DP7

#### ◆準備学習(予習・復習)

必ず事前に教科書を読んで授業内容の目的を理解しておくこと。

#### ◆準備学習時間

各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

#### ◆全学年を通しての関連教科

隣接医学 I, II

口腔外科手術時の患者管理

口腔診断学・有病者歯科学

#### ◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		4.3	8	1. 眼の解剖 2. 視機能 3. 角膜疾患 4. 眼瞼・涙器	・眼の解剖について説明できる。 ・視力, 視野, 色覚, 光覚, 屈折, 調節について説明できる。 ・シェーグレン症候群について説明できる。	中静 裕之	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
2		4.10	8	5. 白内障 6. 緑内障 7. ぶどう膜疾患	・白内障の種類, 症状, 治療法について説明できる。 ・緑内障の定義, 分類, 診断, 治療について説明できる。 ・ベーチェット病など, ぶどう膜疾患について説明できる。	中静 裕之	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
3		4.17	8	8. 網膜疾患	・糖尿病網膜症, 網膜剥離など, 代	中静 裕之	E-6 医師と連

					表的な眼底疾患について説明できる。		携するために必要な医学的知識
4		4.24	8	9. ウイルス感染症 10. 細菌感染症 11. 歯科診療に必要な眼科知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・院内感染予防が必要なウイルス感染症について説明できる。</li> <li>・細菌性感染症について説明できる。</li> <li>・歯科診療に必要な眼科知識を説明できる。</li> </ul>	米永 一理 米原 啓之	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
5		5.1	8	12. 眼外傷・救急処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・眼外傷について説明できる。</li> <li>・眼科的救急処置について説明できる。</li> </ul>	米永 一理 米原 啓之	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
		6.12	6	平常試験		米原 啓之	

